

歴史講話・定例研究発表会のご案内

佐世保史談会会長 中島 眞澄

秋涼の候、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
10月の歴史講話・定例研究発表会を下記の日程で開催いたします。
会員の皆様はじめ、市民の皆様のご来場をお待ちしております。
なお、感染状況によっては中止、あるいは会員を優先に人数制限を
することもあるかと思いますが、その際はご容赦をお願いいたします。

日 時 令和4年10月22日(土) 13:00~15:45
会 場 佐世保市立図書館 3階視聴覚室
(公共交通機関でお越しください)
主 催 佐世保史談会
参加費用 200円(資料代)

問合わせ先 廣田 昌一 呂 32-4464

(1) 歴史講話 13:05~13:45

話 題 三川内焼の始まり

講 師 古川 久仁生 (ふるかわ くにお) 会員

(2) 研究発表 14:00~15:45 (質疑等含む)

主 題 宗家松浦戦国史

—宗家松浦家と平戸松浦家の攻防戦をめぐって—

発表者 松永 武保 (まつなが たけやす) 会員

宗家松浦家と平戸松浦家の抗争史の中で、下松浦の佐世保地方の主権を争う大智庵城と飯盛城の戦いがどのように戦われたのか、また、その結果として宗家松浦家が平戸松浦家に敗れたのはどのような要因があったのかを探ってみました。



↑ 飯盛城遠景
← 大智庵城跡
松浦丹後守政の墓